

10 石川県白峰村の衣生活の変遷

金沢大教育 木越美和子

白峰村は石川県の東南を占める山村であるが、石川、福井、岐阜三県にまたがる白山の麓にあり、政治、産業、交通も独自の発達をとげて来たが、同時に位置の関係から言語、風俗、芸能に至るまで、特異のものを残している。この調査は、村史の編集にあたり、衣、食、住の部門を担当した一部であって、今回はその内、衣生活の変遷について報告したい。

「おやつさま」「地名子」の二階級の冠婚葬祭、日常の服装、特産白山紬の変遷ぢなごの他に、夏期の出作りの家での衣生活の調査を報告し、生活改善の資料としたい。